

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	運営推進会議等を通じての地域住民との協体制の確立や合同避難訓練の実施、日頃の地域の危険個所の点検など地域との連携を通じた防災力の強化に期待します。	運営推進会議時に問題点・課題を報告し意見を頂く。	令和6年2月13日運営推進会議時に地元の消防団員の運営推進会議の参加について他の施設はどの様に取り組んでいるか相談した。他の施設も地元の消防団員は運営推進会議には参加していないと言われた。	6カ月
2			合同避難訓練実施。	次回の施設の避難訓練時に地元の消防団員に参加をお願いする。	12カ月
3			地域の住民と親しくなる。	地域が行うイベントの参加や自治会が行う清掃活動、自治会総会への参加を行う。	12カ月
4					カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出して下さい。(提出必須)